



YAMAZEN

各 位

平成 29 年 6 月 30 日

会社名 株式会社やまぜんホームズ
代表者名 代表取締役 前野 一馬
(コード番号 1440 TOKYO PRO Market)
問合せ先 常務取締役 浅野 豊美
T E L 0594-48-5224 (代表)
U R L <http://www.yamazen-k.co.jp/>

第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成29年6月30日開催の取締役会において、平成29年7月28日開催予定の臨時株主総会に、下記のとおり第三者割当による新株式の発行（以下「本件第三者割当」といいます。）について付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

I. 付議議案の内容

1. 募集の概要

第三者割当による新株式発行

(1) 払 込 期 日	平成29年7月31日（月）
(2) 発行新株式数	普通株式 110,000株
(3) 発行 価 額	1株につき金500円
(4) 発行価額の総額	55,000,000 円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、割当先に対して以下の株式数を割り当てます。 前野 一馬 100,000株 浅野 豊美 10,000株

2. 募集の目的及び理由

当社グループにおいては、原則として分譲住宅事業のプロジェクト案件ごとに、用地の取得資金と開発費用等そのプロジェクトの推進に必要な資金を、プロジェクトの期間に応じて金融機関からの長短借入での調達を行っており、有利子負債残高の合計額は総資産に対して比較的高い水準で推移しております。また、運転資金については、原則として手持資金で賄うこととしておりますが、資金繰り弾力化のため、長短借入金及び社債発行での調達を実施しております。土地の確保が難しいお客様のために、宅地開発や宅地造成をして土地を分譲販売していくことが当社の事業の継続、収益基盤の構築、並びに事業の成長のためには必須要件であり、この先も資金調達は重要な経営課題であると考えております。

一方で、第三者割当増資を実施した場合には、株主の持分割合の希薄化が生じるとともに、当社のコーポレート・ガバナンスへ影響を及ぼすものとなることから、第三者割当増資の規模及び引受先の選定には、慎重に検討を行ってまいりました。

しかしながら、エクイティ・ファイナンスによる資金調達により、当社は財務体質の改善及び経営基盤の強化が必要であると判断しております。本件第三者割当における調達資金を、安定的な受注及び販売のための運転資金に充てることにより、将来の成長に向けた事業基盤の強化等を通じた収益力の向上が期待でき、当社の財務基盤の改善並びに安定化を図ることができると考えております。

このような当社の経営状況を鑑み、早急かつ確実に資金調達を行うには、本件第三者割当増資が相当であると判断いたしました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

払込金額の総額	発行諸費用の概算額	差引手取概算額
55,000,000円	400,000円	54,600,000円

- (注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。
2. 発行諸費用の概算額は、登記費用等であります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額	支出予定時期
販売用不動産確保のための 運転資金として	55,000,000円	平成29年8月～12月

(注) 調達した資金を実際に支出するまでは、当社取引銀行の口座にて管理する予定です。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

上記「2. 募集の目的及び理由」に記載のとおり、当社は財務体質の改善及び経営基盤の強化が必要であると判断しております。本件第三者割当における調達資金を、安定的な受注及び販売のための運転資金に充てることにより、将来の成長に向けた事業基盤の強化等を通じた収益力の向上が期待でき、当社の財務基盤の改善並びに安定化を図ることができると考えております。

従って、資金使途には合理性があると判断しております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

発行価格の決定に際しては、当社普通株式は、平成29年3月3日に株式会社東京証券取引所が運営するプロ向け株式市場TOKYO PRO Marketへ上場しておりますので、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」にも準拠しております。本件第三者割当増資に関する当社取締役会決議日の東京証券取引所TOKYO PRO Marketにおける当社普通株式の終値、当該取締役会決議日の直前営業日の1ヶ月間の終値平均値、3ヶ月間の終値平均値、6ヶ月間の終値平均値、いずれかの株価からディスカウント率が10%以下で発行価格を設定するのが通常です。しかし、東京証券取引所TOKYO PRO Marketに上場後間がないこと及び上場日以降に成立値段がないことを考慮し、東京証券取引所が平成29年3月2日付で公表した、当社上場日にかかわる「新規上場日の初値決定の気配運用について」で開示された板中心値段（評価額）及び上場日の終値である500円が特に有利な金額による発行には該当しないと判断し、本件第三者割当の発行価額を1株につき500円とし、本日開催の取締役会に付議し決議致しました。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本件第三者割当による新規に発行する株式数は、110,000株（議決権1,100個）の発行済株式数（1,500,000株、平成29年6月30日現在）に占める割合は7.3%（株式発行前の議決権数15,000個に占める割合は7.3%）となります。しかしながら、第三者割当による株式新規発行の割当先を前野一馬氏、浅野豊美氏にすることにより今後の業績向上への貢献意欲が図れることから業績向上が見込めるとともに当社の企業価値の向上につながるものと考えております。

このような観点から、株式発行数量及び株式の希薄化の規模は妥当であると判断いたしました。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当先予定先の概要

① 氏名	前野 一馬
② 住所	三重県桑名市
③ 職業の内容	会社役員
④ 上場会社と当該個人の関係	<p>当社代表取締役であり、大株主であります。</p> <p>持株保有数は直接保有分309,800株、間接保有分1,190,100株、合計1,499,900株。保有割合は直接所有分20.6%、間接保有分79.3%、合計99.9%であります。</p> <p>平成28年7月期の当社と当該個人の主な取引は、</p> <p>(1) 金融機関借入れに対する被債務保証 1,379,634千円</p> <p>(2) リース契約に伴う被債務保証 103,218千円</p> <p>(3) 社債に対する担保提供 159,000千円</p> <p>(4) 資金の借入 50,637千円</p> <p>であります。なお、平成29年7月期上半期におきましては、当社と当該個人との取引はありません。</p>

① 氏名	浅野 豊美
② 住所	岐阜県羽島市
③ 職業の内容	会社役員
④ 上場会社と当該個人の関係	<p>当社常務取締役であります。</p> <p>当社との取引関係はありません。また、当社の関連当事者との取引もありません。</p>

(2) 割当予定先を選定した理由

前記「2. 募集の目的」のとおり、今後の当社の成長基盤となる戸建住宅事業をさらに強化するため、本件第三者割当において資金を拠出する旨の申し出が前野一馬氏と浅野豊美氏よりありました。

これを受けて、当社は当社の状況を鑑み、確実に資金調達を実現するため、並びに、本件第三者割当を行うことを機に今後の長期的な経営の安定を考慮して、当社経営者である当社の代表取締役である前野一馬氏と常務取締役である浅野豊美氏に割り当てることといたしました。

以上の経緯を踏まえ、当社取締役会は当社の状況を鑑み、確実に資金調達を実現するためにも、本件第三者割当予定先であり、特別利害関係者である前野一馬氏と浅野豊美氏以外の出席取締役全員の賛成により、本件第三者割当について検討及び決議いたしました。

(3) 割当予定先の保有方針

割当予定先である前野一馬氏と浅野豊美氏は、本件第三者割当により取得した当社株式に関し、長期保有の意向を表明しております。

(4) 割当の予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先である前野一馬氏と浅野豊美氏が、本件第三者割当に必要な自己資金を十分に有していることを預金通帳の写しで確認しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成29年7月31日現在）		募集後	
株式会社フロンティア	38.7%	株式会社フロンティア	35.9%
前野 一馬	20.6%	前野 一馬	25.9%
前野 泰広	20.6%	前野 泰広	19.1%
前野 圭亮	20.0%	前野 圭亮	18.5%
—		浅野 豊美	0.6%

(注) 1. 持株比率については、平成29年6月30日現在の株主名簿を基準として、発行済株式総数に対する所有株式数の割合を記載しております。
2. 表示単位未満を四捨五入しております。

8. 今後の見通し

本件第三者割当による平成29年7月期業績に与える影響は軽微であります。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、①希薄化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないこと（新株予約権又は取得請求権すべてが権利行使された場合であっても、支配株主の異動が見込まれるものではないこと）ことから、東京証券取引所の定める上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

○. 支配株主との取引等に関する事項

(1) 支配株主との取引等の該当性及び少数株主の保護の方策に関する指針への適合状況
本件第三者割当は、支配株主との取引等に該当します。

平成29年3月6日に開示したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」は以下のとおりです。

支配株主との取引が発生する場合には、当該取引条件を一般の取引条件と同等の条件に照らし合わせて決定し、かつ、公正で適切な取引関係の維持に努めることにより、少数株主の利益を害することのないように対応いたします。関連当事者取引については、取引の際に取締役会の承認を必要といたします。このような運用を行うことで、関連当事者取引を取締役会において適時把握し、少数株主の利益を損なう取引を排除する体制を構築しております。

「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」に関する本取引における本件第三者割当の適合状況は、当該指針に従い、本第三者割当の取引内容における適正性かつ合理性につき、本日開催の当社取締役会において審議した上で、発行価格等の発行条件を決議しております。

(2) 公正性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置に関する事項

本件第三者割当に係る決議に際し、当該取締役会においては、割当予定先である代表取締役前野一馬氏及び取締役浅野豊美氏については、本件第三者割当に関する議案の審議及び決議には一切参加しておりません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(単体) (単位:千円)

	平成26年7月期	平成27年7月期	平成28年7月期
売上高	3,219,623	3,928,576	4,555,303
営業利益	△221,356	19,078	98,759
経常利益	△316,414	△37,018	75,405
当期純利益	△318,146	△63,877	34,870
1株当たり当期純利益(円)	△212.10	△42.59	23.25
1株当たり配当金(円)	—	—	—
1株当たり純資産(円)	424.75	382.17	405.42

(注) 平成28年10月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。平成26年7月期の機種に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額を算定しております。

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成29年6月30日現在)

	種類株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	1,500,000株	100%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—	—
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—	—
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—	—

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成26年7月期	平成27年7月期	平成28年7月期
始値	—	—	—
高値	—	—	—
安値	—	—	—
終値	—	—	—

(注) 平成29年3月3日をもって、東京証券取引所TOKYO PRO Marketに株式を上場いたしましたのでそれ以前の株価については、該当事項はありません。

② 最近6か月間の状況

	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
始値	—	—	500円	—	—	—
高値	—	—	500円	—	—	—
安値	—	—	500円	—	—	—
終値	—	—	500円	—	—	—

- (注) 1. 平成29年3月3日をもって、東京証券取引所TOKYO PRO Marketに株式を上場いたしましたのでそれ以前の株価については、該当事項はありません。
 2. 平成29年6月の株価につきましては、平成29年6月29日までの状況であります。
 3. 平成29年4月、5月、6月については売買実績がありません。

③発行決議日前営業日における株価

	平成29年6月29日
始 値	－円
高 値	－円
安 値	－円
終 値	－円

(注) 平成29年6月29日については売買実績がありません。

- (4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

11. 発行要領

(1) 募集株式の種類	当社普通株式 110,000株
(2) 払込金額	1株につき500円
(3) 払込金額の総額	55,000,000円
(4) 増加する資本金及び資本準備金の額	増加する資本金の額 1株につき250円 増加する資本準備金の額 1株につき250円
(5) 払込期日	平成29年7月31日
(6) 割当先及び割当株式数	当社代表取締役前野一馬 100,000株 当社常務取締役浅野豊美 10,000株
(7) 払込取扱場所	株式会社第三銀行桑名支店
(8) その他	上記新株の発行に関し必要な事項は、取締役会において決定いたします。

以上